

取扱説明書

テーブルソー NTS-254

本機は、DIY商品として開発された製品です。一般家庭用としてご使用下さい。



この度は、弊社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読みになってからご使用下さい。
尚、この取扱説明書は大切に保管して下さい。

NAKATOMI

【安全上のご注意】

- ◆ご使用になる前に安全上のご注意を良くお読みになり正しくお使いください。
- ◆読み終わったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・運転中、機械の調子が悪かったり、異常に気付いた時は、直ちに使用を中止してください。
- ・取付部品や運転等に異常のある場合は使用しないでください。
- ・能力を超えた作業は事故のもとです。
- ・可燃性の液体（ガソリン、シンナー等）、ガスのある場所では作業しないでください。
- ・雨の中や湿気の高い所では使用しないでください。感電の恐れがあり危険です。
- ・疲れている時や、体調の悪い時はご使用にならないでください。
- ・運転中、可動部には絶対触れないでください。
- ・作業中の手袋の使用はおやめください。巻き込まれる恐れがあります。
- ・作業時の服装は身軽な物で行ってください。手袋、ネクタイ、袖口の開いた服装は可動部に巻き込まれる恐れがあります。
- ・作業場所には、作業関係者以外は近づけないでください。特にお子様は危険です。
- ・加工素材はしっかりと保持してください。保持していないと思わぬ事故につながる恐れがあります。
- ・使用前に刃や本機にヒビ、割れ等、異常が無いか確認してください。
- ・加工素材を無理に押し付けたり曲げたりしないでください。ブレードが破損し、ケガの原因になります。
- ・安全カバーは、体がブレードに触れるのを防ぐための物です。必ず安全カバーを取り付け、円滑に動くことを確認してください。
- ・あまり小さな加工素材の切断は危険です。不注意により重大なケガにつながる恐れがありますのでご注意ください。
- ・本機の改造は絶対にしないでください。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- ・製品は大事に扱ってください。誤って落したり、ぶつけたりした場合は、異常の有無を確認してください。
- ・電圧は、銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。100V用のモーターを200Vで使用しますとモーターが発熱して危険です。逆に低い電圧で使用しますと、力不足になります。
- ・無理な姿勢では作業しないでください。
- ・安全な作業をするためには、作業場所は常に綺麗に整理をし十分な採光が必要です。散らかした作業場所は事故のもとです。
- ・周りの状況を確認したうえで十分に注意をしてご使用ください。
- ・調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は、使用后すぐ外すようにしてください。スイッチを入れる前に、それらが外してあるか確認してください。
- ・本機はお子様の手が届かない所に保管してください。
- ・作業中は安全メガネをかけて目を保護してください。
- ・作業にはマスクを着用してください。必要に応じて耳栓も着用してください。
- ・湿った場所、濡れた場所での使用は避けてください。モーター絶縁を低下させ感電事故の原因となります。
- ・ブレードは常に切れ味の良い状態にしておき、回転数が立ち上がってから加工を開始してください。
- ・使用直後の刃に触らないでください。高温になっており、やけどの原因になります。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- ・本機はDIY商品として開発された製品です。一般家庭用としてご使用ください。
- ・電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認し、使用后及び停電の際には、スイッチを切って電源プラグを抜くよう心がけてください。
- ・整備点検、部品交換の際は、必ずスイッチが切れていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・コードを引っ張ったり、コードを乱暴に扱わないでください。

※注意に表記してある物でも状況により、死亡、重傷等、重大な事故につながる恐れがありますので必ず守ってください。

●仕様

電 圧	100V 50/60Hz
電 流	13A
消 費 電 力	1230W
回 転 数	4580min ⁻¹
切り込み深さ	90度：76mm 45度：56mm
ブレードサイズ	外径254mm×内径15.8mm×40T
テーブルサイズ	幅610×奥行470mm
本体寸法	幅630×奥行650×高1050mm（スタンド使用時）
質 量	25.5kg
電源コード	VCTF2.0×3芯 2m

※改良のため、製品の仕様・外観が変更となる場合がございます。

●配線

- ・電力は電源から直接取ることが望ましいのですが、やむを得ず延長コードを使用する場合は、断面積2mm²以上のコードをご使用下さい。延長コードが細かったり、長すぎたりしますと、電圧降下により、起動しない場合がありますので、ご注意下さい。
(延長コードは10m以下でご使用下さい。)

●付属部品図



安全カバー取付金具×1



安全カバー×1



マイターゲージ×1



昇降ハンドル×1



平行定規×1



定規収納用金具×1セット



ゴム足×4



アダプターリング×1



ブレード交換用スパナ×2



六角レンチ×1



スタンド組立用ボルトセット×32



本体固定ボルトセットA×2

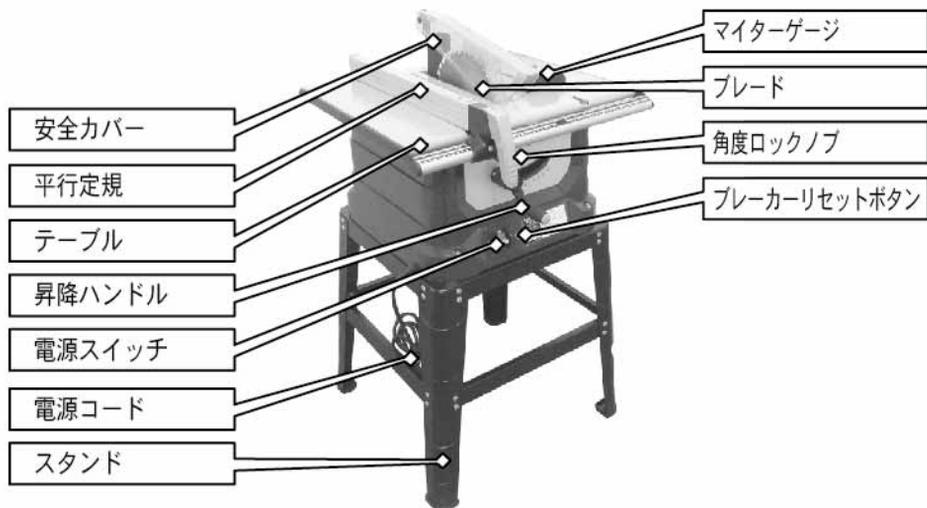


本体固定ボルトセットB×2



スタンドセット×1

●各部名称



●ご使用前の準備

- ・必ず電源プラグは、電源から抜いた状態であることを確認して下さい。
- ・ブレードにヒビ、割れ等の異常がないことを確認して下さい。
- ・組み立ての際、手、指等を傷つけないように十分注意して下さい。
- ・本機にはドライバーや組み立て用スパナは付属されておりません。

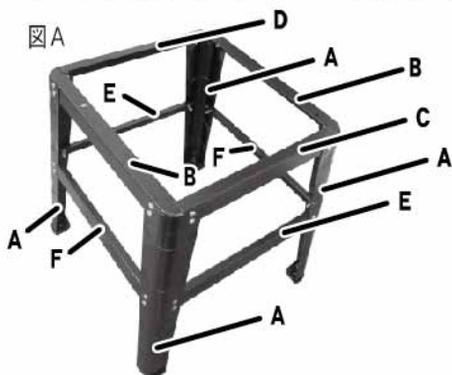
■梱包材の取り外し

- ・本体底面のネジ6箇所を緩め、底板を外しましたらモーターを保護している発泡スチロールを取り外して下さい。
- ・外した底板は、安全カバーの組み立て完了後に取り付けて下さい。

■スタンドの組み立て

- ・スタンドに刻印されているA～Fを基に図Aのように組み立てます。

図A



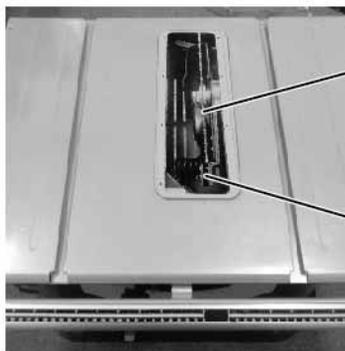
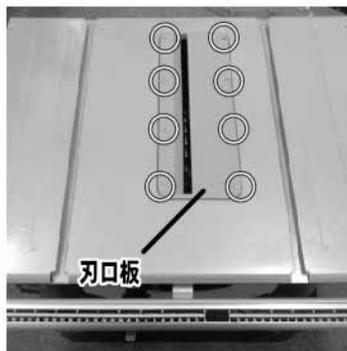
スタンドに開いている四角の穴にボルトの四角の部分に合わせてはめ、ワッシャー、スプリングワッシャー、ナットで固定して下さい。

各ボルトの締付は仮留めとしておき、全て組み終わった後に全てのボルトを増し締めし、固定して下さい。
固定が完了しましたらゴム足を各足に取り付けて下さい。

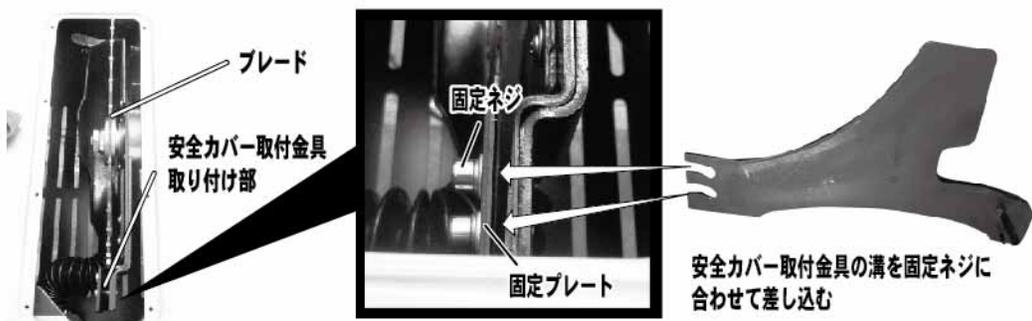
■安全カバーの取り付け

- ・テーブル面の刃口板を固定しているネジ(下図の○8箇所)を緩めて刃口板を外し、図Bの状態にします。

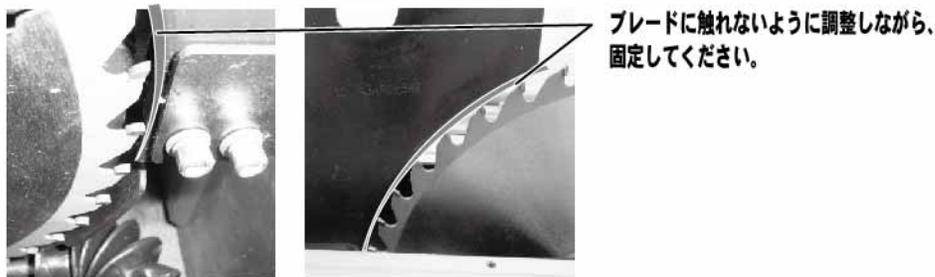
図B



- ・安全カバー取付金具、取り付け位置の固定ネジ2本と取付金具の切欠き部を合わせて差し込み。固定ネジを回し固定します。
 - ・安全カバー取付金具は、必ず固定プレートの内側に差し込んで下さい。
- ※固定プレートの外側に取付けるとブレードよりも外側に出てしまい加工素材を逃がす事が出来なくなります。
 ※安全カバー取付金具のボルトは外しておいて下さい。



- ・安全カバー取付金具を固定する際は、ブレードが当たらない位置に調整しながら取り付けして下さい。
- ※安全カバー取付金具がブレードに当たる位置にあるとスイッチを入れた際にブレードが欠ける等、事故の原因となります。
 ※固定ネジはしっかりと締付、確実に固定してください。

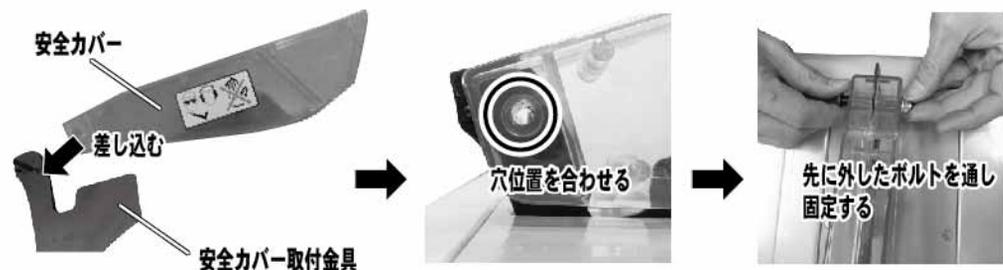


- ・安全カバー取付金具の固定が完了しましたら、刃口板を取り付けます。
- ・安全カバー取付金具の片側のピンを刃口板に通し、次に刃口板を反対側へ倒しながらもう片方のピンも通し、最後にネジ8箇所を締めて固定します。



・安全カバー取付金具の取り付けが完了しましたら、最初に外した本体の底板を取り付けてください。

- ・安全カバーの溝、取り付け金具に合せて差し込み、安全カバーの穴と取付金具の穴位置を合わせます。
 - ・穴位置を合わせましたら、先に外しておいたボルトを穴に通し、固定します。
- ※ナットを全て締めすぎると安全カバーが動かなくなりますので、適度な位置まで締め付けて下さい。



■昇降ハンドルの取り付け

- ・昇降ハンドルの軸部分の切欠きに、昇降ハンドルのネジの位置を合わせて差し込みます。
- ・昇降ハンドルのネジを締付、昇降ハンドルを固定します。



■スタンドの取り付け

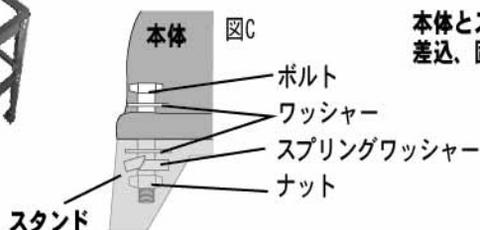


- ・先に組み立てたスタンドに本体を乗せ固定用ボルトセットA・Bで4箇所固定します。
- ・前面の固定にはボルトセットAを使用して下さい。

※本体の前面をスタンドのCに合わせて乗せて下さい。

※取り付け穴の幅が前後で異なりますので、必ず前面をCにしてください。

※本体をスタンドに乗せる際は手伝ってもらうなどして、一人でせず、充分に注意して取り付けして下さい。



本体とスタンドの固定は図Cの順に
差し込み、固定してください。

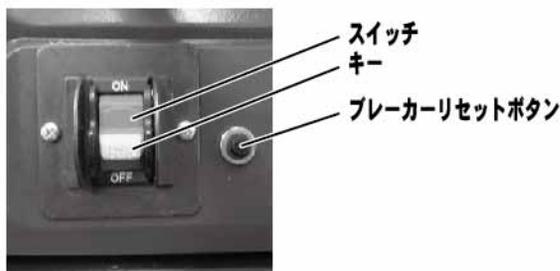
●使用方法

■スイッチ

・スイッチは上に上げるとONに入り、下げるとOFFになります。安全のためキースイッチになっております。
※使用しない時はキーを抜き取ってください。使用する際は、キーを差し込んでONにしてください。キーを差し込まないとスイッチはONになりません。保管する際、なくさないようにしてください。

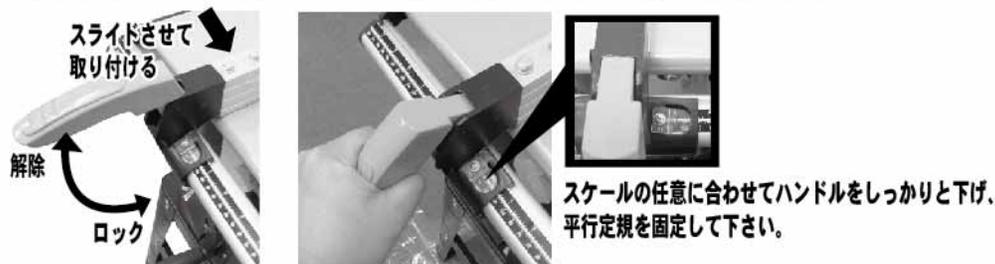
■ブレーカーリセットボタン

・本機には、能力を超えた作業によるモーターの焼損を防ぐためにブレーカーが内蔵されています。
・ブレーカーが作動したら、即座にスイッチをOFFしてください。1分間以上の停止を行い、その後ブレーカーリセットボタンを押した後、スイッチをONにしてください。



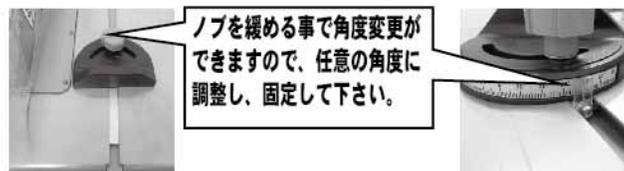
■平行定規

・平行定規のロックを解除し、テーブルの横からスライドさせて取り付けます。
・平行定規のハンドルを上げるとロックが解除され、ハンドルを下げるとロックがかかります。



■マイターゲージ

・マイターゲージは、図のように、テーブル上の左右どちらかのマイターゲージ用溝に置いてご使用ください。

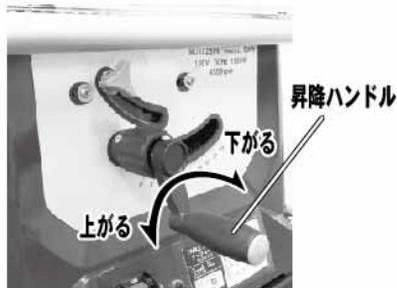


直角切断の場合には、左右どちらの溝もご使用頂けますが、ブレードを傾斜させての切断作業の場合は、安全のためテーブル正面に向かって右側の溝をご使用ください。

■ブレードの高さ調節/ブレードの傾斜

- ・ブレードの高さ調節は昇降ハンドルで行います。昇降ハンドルを時計方向に廻すとブレードが下がり、反時計方向に廻すとブレードが上がります。
- ・角度ロックハンドルを反時計方向に廻してゆるめます。昇降ハンドル根元の角度調節ノブを回す事で角度変更ができます。希望角度になりましたら角度ロックハンドルを固めます。

高さ調節



角度調節

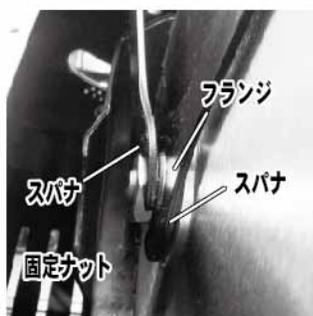
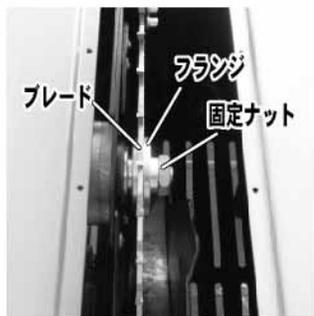


- ・細かな精度の必要な切断作業の際にはスコヤ等を使い、測りながら調整してください。

■ブレードの交換

- ・ブレードの取り付けが終わったら、忘れずに安全カバーを取り付けてください。
- ・ブレード交換の際は、刃先でケガ等をしないように十分ご注意ください。
- ・ブレードの交換作業をする際は、必ずスイッチが切れている事を確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ブレードの取付方向に注意してください。取付方向を誤ると、本体破損やケガをする恐れがあります。

- ・安全カバー、刃口板を外し、ブレードを90°の位置で、最大の高さまで上げてください。
- ・スパナをフランジの平面部分に合うようにはめ、もう一つのスパナを固定ナットに合わせてください。
- ・フランジをしっかりと固定しながら、固定ナット側のスパナを反時計方向に廻してナットを外します。



- ・新しいブレードの取り付けは、逆の手順で行ってください。
- ・取り付けの順は必ずブレード、フランジ、ナットの順で取り付けして下さい。

■集塵口



- ・本体裏側に集塵口がついていますので、集塵機を取り付ける事で木屑の飛散を減少し、効率良く作業する事ができます。
- ・集塵口のサイズは外径40mm、内径35mmとなりますので、内側、外側どちらでもサイズの合う物を差込、テープなどで固定してください。

●保守と点検

- ・ご使用後は各部のホコリ、切削クズを取り除き、掃除してください。
- ・可動部には、使用頻度によって異なりますが目安として約6ヶ月毎にマシンオイルを注油してください。

●トラブルの原因と対策

故障の種類	原因	対策
モーターが動かない	<ul style="list-style-type: none">・電源からの入力無し・モーターの結線不具合・スイッチの故障・モーターの焼損・ブレーカーが働いている・カーボンブラシの摩耗	<ul style="list-style-type: none">・プラグ・電源コードの点検・モーターの結線修理・スイッチの交換・モーターの交換・リセットボタンを押す・カーボンブラシの交換
回転数が上がらない	<ul style="list-style-type: none">・電圧が低い・延長コードが長すぎる	<ul style="list-style-type: none">・正しい電圧で使用・延長コードの変更または延長コードの使用を止める。・電源の近い場所へ移動する

●商品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。

株式会社 ナカトミ

お客様相談窓口 TEL. 026-245-3105 FAX. 026-248-7101

受付時間10:00~12:00 13:00~17:00(土・日・祝日を除く)